

# 大垣日大、甲子園へ

▷決勝

大垣日大	1	0	0	0	2	0	0	3	0	6
中京院中京	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3

高校野球  
岐阜大会



3年ぶり4度目の甲子園出場を決めた大垣日大

## 中京院中京破り3年ぶり

第99回全国高校野球選手権岐阜大会最終日は27日、岐阜市長良福光の長良川球場で決勝が行われ、投打の歯車がかみ合った大垣日大が、6-3で中京学院大中京を下し、3年ぶり4度目の甲子園出場を決めた。

春県優勝の大垣日大は、2年生エース修行恵大、左腕石川隼也、杉本幸基の強力投手陣が、相手打線を寄せ付けず、5試合で失点わずか2で決勝に進出。昨夏も4番を務めた宮坂元規を軸に、どこからでも点が取れる打線を持ち味に盗塁、バント、スクイズなどを効果的に使い、確実に好機をものにする戦いぶりが目立った。

1点差が2試合で、逆転勝利もあっただけに、決して楽な勝ち上がりではなかったが、2年連続の同じ顔合わせになった中京学院大中京との決勝でも地力の差で勝利を収め、リベンジを果たした。

聖地では、監督51年目となる名将阪口慶三監督の下、大暴れする姿に県民の期待が高まる。